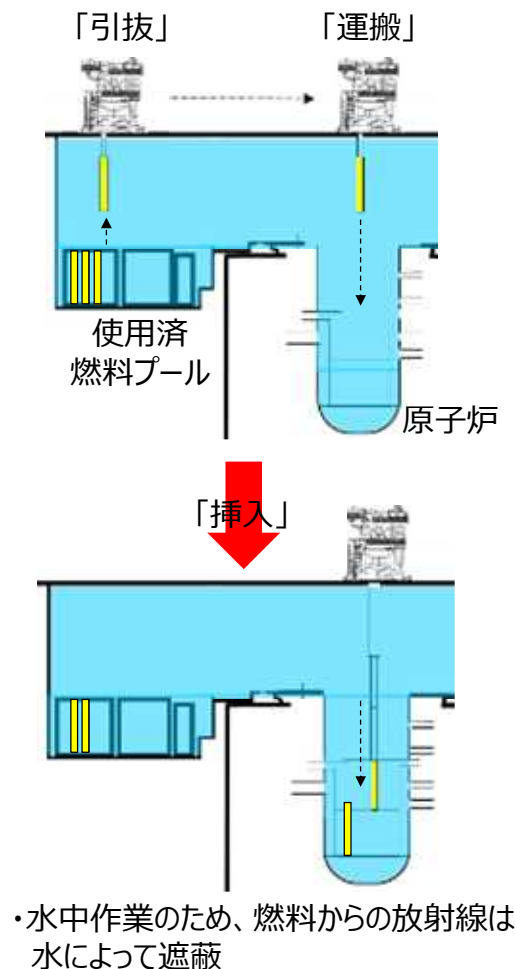


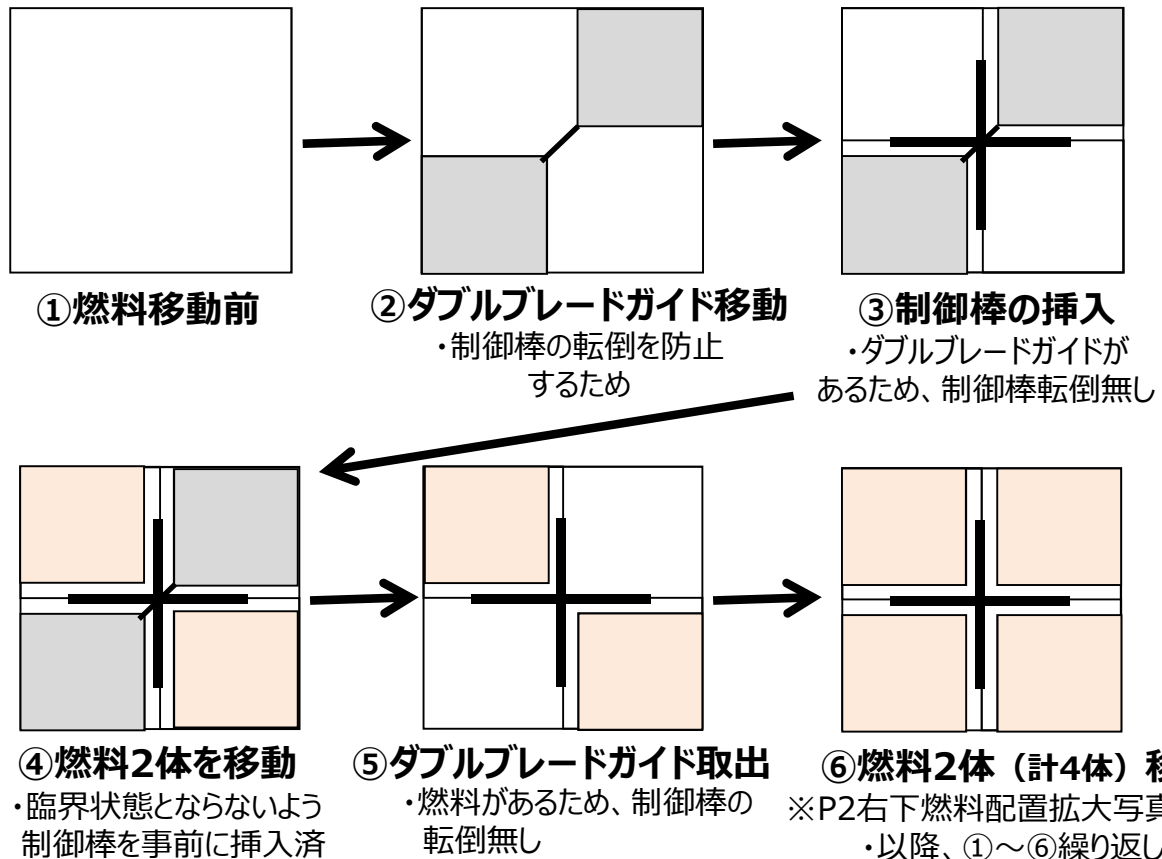
燃料装荷について（１）

- 燃料取替機を用いて燃料872体を使用済燃料プールから原子炉内に移動
- 燃料移動の際は、燃料からの放射線を水によって遮蔽したうえで、臨界状態にならないように対応するため、水中かつ原子炉内に制御棒をあらかじめ挿入した状態で行う
- 燃料移動中、仮に燃料取替機が停止したとしても、燃料を把持しつづける機能を有している

※臨界状態：核分裂の連鎖反応（連続的に核分裂が続いていくこと）が自発的に続いている状態

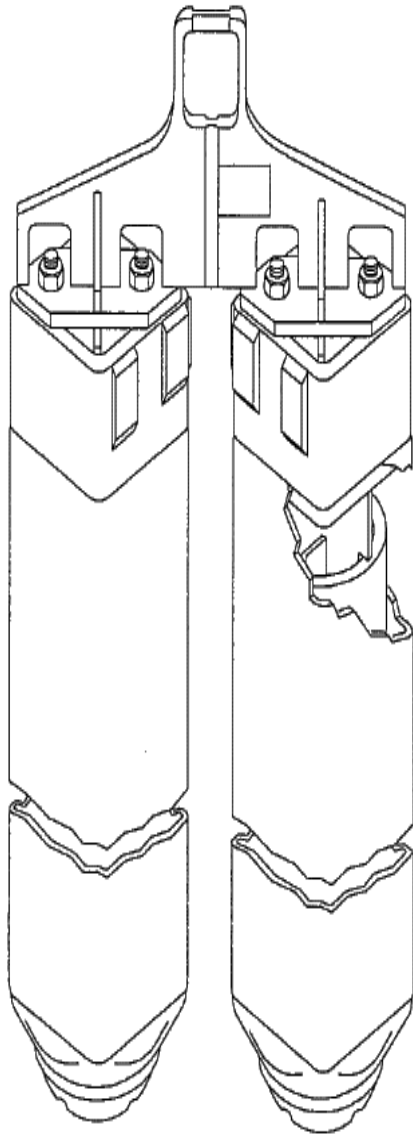


【燃料移動工程を上から見た場合】（原子炉内に4体分燃料を収める区画）

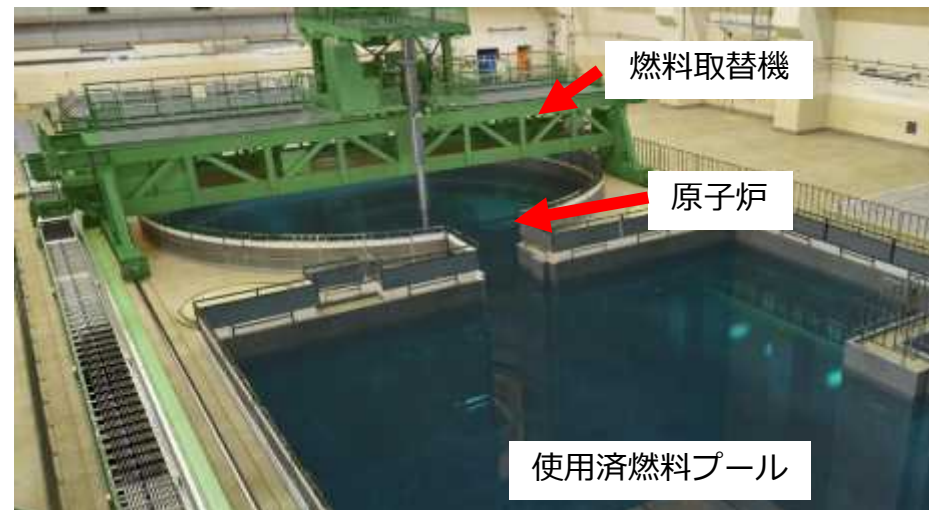


燃料装荷について（２）

<ダブルブレードガイドイメージ>



<燃料取替機で燃料を運搬しているイメージ>



<原子炉内に燃料を移動させるイメージ>

